

新まちづくり計画 (H16 ~ 18) 事業総括調書

施策体系コード	2-3-3	3-4-1	事業名	車いす対応券売機・改札機・精算機の導入
担当	交通局高速電車部業務課 佐藤 顕 896 - 2744(2418)			
全体計画 (当初)				
事業内容	平成12年11月、「高齢者、身体障害等の公共交通機関を利用した移動の円滑化の促進に関する法律」、いわゆる「交通バリアフリー法」が施行され、同時に施行された「移動円滑化基準」への適合が、公共交通事業者に課せられ、また、AFCの更新時期を迎えるため、地下鉄駅に車いす使用者や視覚障がい者等が自立して利用できるようにエレベーター付近の改札機は、ワイド改札機を設置し、券売機・精算機は、点字・テンキーによる操作及び音声ガイド対応のスラント(傾斜型)を設置する。		<年度別の事業内容>	
			・平成16年度 ワイド改札機15台・券売機41台・精算機15台設置。 ・平成17年度 ワイド改札機23台・券売機41台・精算機17台設置。 (全駅に券売機・精算機設置終了) ・平成18年度 ワイド改札機20台設置。 (全駅にワイド改札機設置終了)	
事業内容(量・場所・規模等)	平成16年度事業内容(決算)		平成17年度事業内容(決算)	
	平成16年度は、ワイド改札機15台・券売機41台・精算機15台を南北線を中心に大通駅・さっぽろ駅・すすきの駅の繁忙駅に設置。 設置駅 【南北線】 ・麻生駅 券売機2台/北34条駅 券売機2台・精算機1台・ワイド改札機2台 ・北24条駅 券売機2台・精算機1台・ワイド改札機1台 ・北18条駅 券売機2台/北12条駅 券売機2台 ・さっぽろ駅 券売機2台/大通駅 券売機3台・精算機1台 ・すすきの駅 券売機2台・ワイド改札機1台/中島公園駅 券売機1台・精算機1台 ・幌平橋駅 券売機1台・精算機1台・ワイド改札機1台/中の島駅 券売機2台・精算機1台 ・平岸駅 券売機3台・精算機1台/南平岸駅 券売機1台・精算機1台・ワイド改札機1台 ・澄川駅 ワイド改札機1台/自衛隊前駅 ワイド改札機1台/真駒内駅 ワイド改札機1台 【東西線】 ・宮の沢駅 ワイド改札機1台/発寒南駅 ワイド改札機1台 ・琴似駅 券売機2台・精算機2台・ワイド改札機1台 ・二十四軒駅 券売機2台・精算機1台/西28丁目駅 券売機3台・精算機2台 ・西18丁目駅 券売機2台/大通駅 券売機2台・精算機1台・ワイド改札機1台 【東豊線】 ・さっぽろ駅 券売機2台・ワイド改札機1台 ・大通駅 券売機3台・ワイド改札機1台 ・福住駅 精算機1台		平成17年度は、ワイド改札機23台・券売機41台・精算機17台を東西線及び東豊線に設置する。 なお、券売機については、平成17年度で全駅で設置終了となる。 設置駅 【南北線】 ・平岸駅 ワイド改札機2台 【東西線】 ・二十四軒駅 ワイド改札機2台/西28丁目駅 ワイド改札機2台 ・円山公園駅 券売機3台・ワイド改札機2台/西18丁目駅 精算機1台・ワイド改札機2台 ・西11丁目駅 券売機3台・ワイド改札機1台/バスセンター前駅 券売機3台・精算機1台 ・菊水駅 券売機2台・精算機1台/東札幌駅 券売機2台・精算機2台 ・白石駅 券売機2台・精算機2台・ワイド改札機1台 ・南郷7丁目駅 券売機2台・精算機2台/南郷13丁目駅 券売機1台・精算機1台 ・南郷18丁目駅 券売機1台・ワイド改札機1台/大谷地駅 券売機2台・ワイド改札機1台 ・ひばりが丘駅 券売機1台・ワイド改札機1台 ・新さっぽろ駅 券売機2台・ワイド改札機1台 【東豊線】 ・栄町駅 券売機1台・精算機1台・ワイド改札機1台/新道東駅 ワイド改札機1台 ・元町駅 券売機1台・精算機1台・ワイド改札機1台 ・環状通東駅 券売機1台・精算機1台・ワイド改札機1台 ・東区役所前駅 券売機2台・精算機1台・ワイド改札機1台 ・北13条東駅 券売機1台/豊水すすきの駅 券売機1台・精算機1台・ワイド改札機1台 ・学園前駅 券売機2台・精算機1台/美園駅 券売機1台 ・月寒中央駅 券売機1台・精算機1台/福住駅 券売機6台・ワイド改札機1台	
事業内容(量・場所・規模等)	平成18年度事業内容(決算)		評価(成果)	
	平成18年度は、ワイド改札機15台を未設置駅の12駅に設置する。 設置駅 【南北線】 ・北18条駅 ワイド改札機1台 ・中の島駅 ワイド改札機2台 【東西線】 ・バスセンター前駅 ワイド改札機1台 ・菊水駅 ワイド改札機2台 ・東札幌駅 ワイド改札機2台 ・南郷7丁目駅 ワイド改札機1台 ・南郷13丁目駅 ワイド改札機1台 【東豊線】 ・北13条東駅 ワイド改札機1台 ・学園前駅 ワイド改札機1台 ・豊平公園駅 ワイド改札機1台 ・美園駅 ワイド改札機1台 ・月寒中央駅 ワイド改札機1台		・車いす対応券売機 全49駅(118台)に設置。 ・車いす対応精算機 全49駅中36駅(50台)に設置。 ・車いす対応改札機 全49駅中47駅(56台)に設置。	
19年度以降の方向性(事業予定)				
平成20年度10月実施予定であるICカードシステムを導入する際に、現在の車いす非対応券売機・精算機の機器更新を行い、車いす対応機器を設置する。 また、精算機については、平成22年度までに全駅に車いす対応精算機を設置する。				
課題				
・未対応の13駅の車いす対応精算機については、平成20年度から22年度までのICカードシステムを導入する際に更新設置となる状況である。 ・施設のバリアフリー化は計画の実現により達成されるが、車両との段差解消は依然として人的対応せざるを得ない状況にある。				

新まちづくり計画（H16～18）事業総括調書 （単位：千円）

施策体系コード	2-3-3	3-4-1	事業名	車いす対応券売機・改札機・精算機の導入
---------	-------	-------	-----	---------------------

事業費の推移

項目		16年度	17年度	18年度	計	進捗率(%)
計画	事業費	836,155	1,013,663	363,182	2,213,000	-
	財源内訳					
	国・道支出金				0	-
	市債	836,155	1,013,663	363,182	2,213,000	-
	その他				0	-
実績	事業費	777,860	1,010,710	171,775	1,960,345	88.6
	財源内訳					
	国・道支出金	0	0	0	0	-
	市債	777,860	1,010,710	171,775	1,960,345	-
	その他	0	0	0	0	-
一般財源	0	0	0	0	-	

計画との差異（予算・事業内容・規模・時期等）

[全体]

車いす対応改札機の設置駅及び台数の変更については、計画当初、車いす対応改札機の設置場所を既設の改札口に設置する予定でしたが、エレベーターの整備に合わせて設置した方が、より効率的であると判断したことによるもの。
また、車いす対応精算機の全駅の設置については、減価償却期間前の機器がまだあるため、平成20年度からのICカードシステムを導入する際に、未設置駅については車いす対応精算機を設置する。

主な施設、サービス等の整備水準

項目	15年度末 （現状）	16年度末 （実績）	17年度末 （実績）	18年度末 （実績）	18年度末 （目標）
車いす対応券売機設置済み駅数	8駅	27駅	49駅	49駅	49駅
車いす対応精算機設置済み駅数	8駅	22駅	36駅	36駅	49駅
車いす対応改札機設置済み駅数	3駅	17駅	35駅	47駅	49駅

関連予算事業内訳

予算事業名(小事業名)	経・臨 臨時	枠内外	16年度	17年度	18年度	計
AFC更新工事(一部)			777,860	1,010,710	171,775	1,960,345
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
計			777,860	1,010,710	171,775	1,960,345